



CHAPTER 72

IME 除外グループの設定の挿入

IME 除外グループの設定を Cisco Unified Communications Manager データベースに追加する手順は、次のとおりです。

始める前に

- 名前と説明が含まれる CSV データ ファイルが必要です。
- CSV データ ファイルは、CSV 形式に変換した BAT スプレッドシートを使用して作成できます。

手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [Intercompany Media Service] > [除外グループ (Exclusion Group)] > [除外グループの挿入 (Insert Exclusion Group)] の順に選択します。
[Intercompany Media Service の除外グループ設定の挿入 (Insert Intercompany Media Services Exclusion Group Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
デフォルトの説明は、「IME 除外グループの挿入」です。
- ステップ 4** Unified IME 除外グループの挿入レコードを即座に挿入するには、[今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。レコードを後で挿入するには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 5** Unified IME 除外グループの挿入レコードを挿入するジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 6** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メイン メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。
ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。
ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル \(P.80-3\)](#)」を参照してください。

追加情報

「[関連項目 \(P.72-2\)](#)」を参照してください。

関連項目

- 「BAT スプレッドシートをデータ収集に使用する方法」(P.1-9)
- 「IME 除外グループ設定用のテキストベース CSV ファイルの作成」(P.A-29)
- 「CSV データ ファイルの処理」(P.1-5)
- 「IME 除外グループの設定の削除」(P.73-1)
- 「ジョブのスケジュール」(P.79-1)
- 「BAT ログ ファイル」(P.80-3)